

校友会・歯学会入会歓迎会開催！



3月6日
生命歯学部



3月8日
新潟生命
歯学部



平成31年3月6日(水)、生命歯学部卒業式の後、メモリアルホールにて校友会・歯学会入会歓迎会を催していただきました。卒業を迎え、晴れて伝統ある校友会の一員となれましたことを、卒業生一同、大変嬉しく思っております。

在学中におきましては、様々な講演や特別講義など、先生方にはたくさんのサポートをしていただきました。卒業後も、校友会を通じて先生方とお付き合いできることを心強く感じております。

今後は、校友会・歯学会の先生方が築いてこられた伝統を大切に、また後輩の良き手本となれるよう、日々精進して参りたいと思います。

生命歯学部 108回卒 別府 大嘉繁



このたび、晴れて卒業式を迎えることができました。私たち108回卒業生のために校友会・歯学会入会歓迎会を開いていただきありがとうございます。校友会の一員として温かく迎えてくださり、卒業生一同、大変嬉しく思っております。

この6年間歯科医師になることを目標に、仲間や家族、先輩方や後輩たち、校友会の先生方の支えがあり、歯科医師になることができました。これからは歯科医師として支えてくれた方々へ恩返しができるように頑張りたいと感じました。私たちはまだ歯科医師のスタートラインに立ったばかりの状態ですが、不安や厳しい現実と向き合っていく上で、校友会の支えはとても心強く、これからの私たちに勇気を与えてくださいます。高齢化が進むこの日本で多くの人へ歯科の可能性を知ってもらい、本学の校友会の一員として、国民の健康長寿に役立てよう頑張っていきたいと思います。この校友会の繋がり、また伝統を大切にしていき、後輩達へしっかりと受け継いでいかなければならないと感じました。

新潟生命歯学部108回卒 依田 雅貴



校友会からのご挨拶

宮川 慎二郎 (75 回)

常務理事

KOYU Times・広報・歯学会 担当



新学期を迎え、学生さん一人一人がそれぞれ期待と決意をもって新学期に臨んでいると思います。とりわけ、国家試験に挑む6年生にとっては国家試験合格という目標に向かう大切な一年となります。

私は新潟生命歯学部を卒業し、現在小児歯科医として開業医をしています。大学時代はボート部に所属し、新潟関屋分水で汗を流していました。

本学は2万余名の卒業生を抱える世界最大の歯科大学で、卒業後にどこに行かれたとしても、母校の先輩方に見守っていただけます。

校友会というものに皆さんはピンとこないかもしれませんが、卒業して開業するころには、周りに同級生はいなく、不安になったり困ったときの相談相手もいません。そんな時、経験豊富な校友の先輩が助けてくれます。日本歯科大学校友会の団結は強く、他校のものとは全く違います。

私の場合、実家が歯科とは全く関係のない職業でしたので、卒業時に不安がありました。小児歯科医師を目指し、千葉の大きな診療所に勤務しました。この時も知り合いがいないのに小児歯科の診療所にすぐに勤められたのは、本学出身のおかげでした。当然、本学校友会の先生の診療所でした。開業の時に別の日本歯科大学の先輩に助けられました。

校友会は卒業生をまとめ、歯学会と両輪で本学を支える組織です。ひとりでも多くの方に入会していただきたいと思っています。お待ちしております。

学術フォーラム 2019 開催される



平成31年2月24日(日)に学術フォーラム2019が生命歯学部で開催された。今年は東京マラソンの日でもなく、2月としては比較的暖かい一日だった。そのためか、参加者総数(役員等を含む)は268名と近年になく多く、北海道から沖縄までの校友会会員で賑わった。

講演は朝の9時半から夕方5時まで行われ、講演は6題、テーブルクリニックは3題、ランチョンセミナーは2題、ポスターセッションは4題が発表された。また、14社のデンタルショーおよび校友会と田中歯科器械店の特別ブースも出展された。そのなかでもいくつかの人気のある講演は満席の盛況で、開始間際に入室した受講者は席の確保に苦労していた。

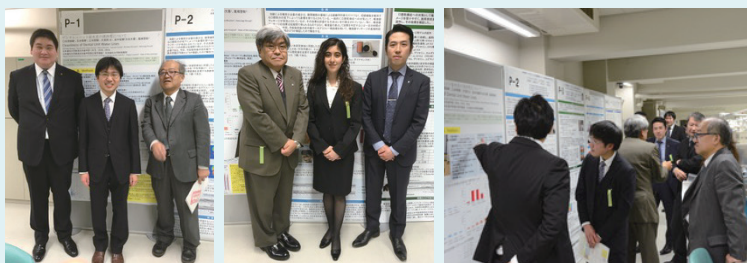
今年は本学学生、研修医と歯科衛生士の若手の参加者および他大学卒業者の参加者が多かったのが特徴で、来年以降も多くの校友会会員の参加が望まれる。

第5回ウインターミーティング開催

平成30年12月8日(土)新潟生命歯学部にて第5回ウインターミーティングが開催されました。ウインターミーティングは臨床に目線を合わせた内容を学内で行うのが特徴で、口頭発表、シンポジウム、ポスター発表、ランチョンセミナーの四種構成で行われます。

ポスター発表において「デンタルユニット給水系の清浄度について」という演題で新潟生命歯学部学生、池澤颯輔、石井晴華、大埜間光、田中雄祐、「赤外線サーモグラフィーによる唾液腺マッサージの効果を評価できるか?」という演題で、新潟生命歯学部学生、バクティアリ・ダリア、佐々木翔梧、川名葉子、水島理紗、遠藤裕巳子らが発表しました。会場は多くの参加者で賑わっていました。

このウインターミーティングは、学生の皆さんも無料で聴講できます。またポスター発表することもできますので、ぜひ参加してみてください。



冬ライブ in 新潟



我々PMA部は昨年の12月9日(日)に軽音部と合同で冬ライブを行いました。今回のライブでも、部員全員が一丸となり、最高のライブにしようと努力してまいりました。またそんな自分たちを見に来てくれたOB、先輩、友人の方々の

盛り上げのおかげで無事にライブを成功させることができました。今回のライブから参加する1年生もあり、緊張している1年生たちを見ると初めてのライブの時を思い出し、懐かしく感じました。

今年は自分たちが引退する年になるので、悔いの残らないよう最後まで精一杯頑張っていきたいと思います。興味のある方はぜひいらしてください。

・PMA: Popular Music Association の略です。

新潟生命歯学部 3年PMA部部长 武者光志朗



冬季歯学体 結団式



平成30年12月17日(月)生命歯学部8階富士見ホールにて、平成30年度冬季歯学体結団式を開催いたしました。

お忙しい中、教務部・学生部、ならびに校友会の先生方にもお集まりいただき、今年もこの式を開催できたことをとても嬉しく思います。

今年度行われた、夏季歯学体では、昨年度を上回る活躍をした部活動が多くありました。冬季歯学体に参加する、アメリカンフットボール部、スキー部、ラグビー部も、夏に引き続き良い結果が残せるよう、精一杯応援していきたいです。ご協力していただいた皆様、誠にありがとうございました。

生命歯学部 4年 吉田 愛美



冬季歯学体 結果



今年の冬季歯学体は、ラグビーフットボール部門が平成30年12月28日～29日、東福岡高校グラウンド(福岡県福岡市)にて、スキー部門が平成31年3月17日～3月21日、鹿沢スキー場(群馬県吾妻群嬬恋村)にて、熱戦を繰り広げました。

●スキー部

このたび、第51回全日本歯科学生スキー大会にて日本歯科大学新潟生命歯学部スキー部が男子団体が優勝、団体総合で準優勝の成績を収めましたので、ご報告させていただきます。

(新潟生命歯学部スキー部 主将・今野 優人 3年)

●ラグビー部

決勝戦で日大松戸と対戦しました。先制トライを上げるも、後半に日大松戸に逆転トライをゆるし26-12で敗戦、またもや準優勝となりました。試合後には、両校で健闘を称え合いました。(生命歯学部ラグビー部監督・奥山宜明 89回卒)

♪ 生命歯学部 アンサンブル部 クリスマスロビーコンサート ♪

アンサンブル部による、クリスマスロビーコンサートが
昨年12月25日(火)に、附属病院1階ロビーで開催されました。



- ♪ すてきなホリデイ
竹内まりや
- ♪ スターライト・ハイウェイ
成田勤
- ♪ Something There
映画『美女と野獣』
- ♪ もろびとこぞりて
クリスマス讃美歌
- ♪ 未来予想図II
DREAMS COME TRUE
- ♪ Happy Xmas(War Is Over)
John Lennon

こうゆう先輩 第17回

野辺山ウルトラ マラソン完走記

東京都小平市開業
石橋 浩造 (82回)



「石橋さん、今年こそ野辺山走ろうよ！」
メタボな私のマラソンへの出場は、「星の郷八ヶ岳野辺山高原100kmウルトラマラソン」、通称「野辺山ウルトラマラソン」の参加を、知り合いが勧めてきてくれたことが始まりでした。しばらくは断り続けていたのに4年前のある飲み会の席で酔った勢いでエントリーボタンをクリックしてしまいました。後悔先に立たずだけれど何ごとにも経験、参加することに意義がある、と自分に言い聞かせて練習することになりました。少しでも長い距離に慣れるよう50km走を何度かおこない大会に臨みました。

この大会は毎年5月に行われています。午前5時スタートで制限時間は14時間、コースは最高点の標高が1,908m、最大高低差が1,000m以上あるなど、アップダウンが厳しいものです。野辺山を制するものはウルトラを制す、と評される国内でも屈指の難コースです。特に標高970mの65km地点から標高1,620mの79km地点にある馬越峠までの激坂は、ほとんど走ることではできずひたすら歩き続けるしかありませんでした。

一度目のチャレンジは健闘むなしく94km地点で制限時間の午後7時になってしまいタイムアウト。完走こそできなかったけど、今まで90km以上の距離を走ったことはなかったので、それなりの達成感がありました。ただ次回は完走したいという気持ちが日増しに強まり、次の年も走ることになりました。

二度目のチャレンジ、結果は14時間1秒。完走こそしたものの制限時間にわずかに1秒間に合いませんでした。最高気温

が25.3℃と例年より5℃以上高く、まだ暑さに慣れていないので真夏に走っているかのような感じでした。完走率も49%と非常に過酷な状況だったにもかかわらず、最後まで走り切れたことは嬉しかったです。ただどうして1秒間に合わなかったんだ、あそこで歩かなければ時間内にゴールできたはずなのに、などと悔しい思いが日増しに強くなってきました。

三度目のチャレンジ、絶対時間内にゴールしてやると思いながら最後まで走り切り結果は13時間46分20秒、三度目の正直でなんとかりベンジを果たすことができました。

マラソンを始めたころはフルマラソンを完走することだけでも凄いことだと思っていたけど、まさか自分が100kmも走ることができるとは夢にも思いませんでした。

今年で50歳になり人生の折り返しもとっくに過ぎていますが、これからもマラソンだけではなくいろんなことにチャレンジしていきたいです。

国家試験体験記

私は昨年2月に行われた第111回歯科医師国家試験を受験し合格して、現在、日本歯科大学新潟病院で臨床研修歯科医師として働き始めました。私の学生時代を振り返り、そして研修歯科医師として感じることを皆さんにお伝えできればと思っています。

私は他大学からの編入で2年生からこの大学で学び始めました。最初はとにかく授業についていくのが精一杯で、また文系学部にもいたこともあり、分野も違っていたのでなかなか内容が入ってこなくて、苦労しました。授業の復習方法もまだ固まっていなかったもので、1年生の皆さんは、内容を身につけるこ

とはもちろんですが、自分の勉強スタイルの確立を目指していくと良いと思います。2年生は、基礎系科目が多く、国家試験ではそれぞれの分野からの出題は少ないですが、基礎系科目の内容がわかっていると、より臨床系科目を理解することができます。じっくり学ぶことが今後、歯科医師となつてからも重要になっていくはずです。3年生は、4年生から始まる臨床系科目の実習に向けて知識を習得することが大事だと思います。実習をする時も、ただやるだけでなく、なぜこうするのかかわかったうえで行くと、座学と実習がリンクし、理解が深まるだけでなく、手技の上達にもつながっていくと思います。4年生は5年生の登院実習に向けて、またそ

れまでの大学生活の一つの締めとして、やり残しを一つでも減らせるように頑張ってください。5年生は、実際の臨床の場でしか学べないことがきっとあるはずです。座学だけではイメージができなかったことがあるなら、それを見ることができるチャンスなので、積極的に診療に参加すると歯科医師になってからの引き出しも増やせると思います。6年生は、これまでの総復習を行い、それを日々続けていくことが大事だと思います。継続は力なりです。

皆さんの国家試験合格を願っています。



新潟病院
臨床研修歯科医師
上津 豪洋
(107回)

神奈川県新年会の報告

平成31年2月2日(土)、横浜中華街にある『ローズホテル横浜』にて、神奈川県日本歯科大学校友会の新年会が開催され、在校生として参加させていただきました。新年会に伺うのは2回目でしたが、以前県人会がきっかけで知り合うことができた先生方や、先輩方と再会し沢山お話しすることができました。また、最寄駅が同じという繋がりでも新たに紹介していただくなど、神奈川県ならではの、アットホームな場でした。

一次会は、ホテルの大きな会場で中華をはじめとするお食事が並び、二次会では関内にあるLIVEレストラン『ハート&ソウル』で目の前でバンドの生演奏を聴きながら美味しいお酒をいただくという、豪華で楽しい会でした。

神奈川県の新年会や県人会は、同級生とより深く交流できるだけでなく、堅苦しさなしに自分の興味のある分野の先生から将来のことなどを伺ったり、他学年の在校生と繋がりを作ることで大変貴重な機会だと感じております。

勉学や部活動などそれぞれ忙しいことはあると思いますが、まだ参加されてない学生の方もぜひ参加してみてください。

また、神奈川県校友会の皆様方におかれましては、いつもこのような素敵な会に学生一同をお招きいただきありがとうございました。皆様方のご健勝とご活躍を心より祈念しております。

生命歯学部 3年 松本恵美



KOYU Quiz

Q. 写真に示す矯正装置の適応症は?



この装置は、歯列矯正の完了後、歯の位置を保持するための装置です。主に前歯の隙間を閉じるために使用されます。適応症は、前歯の隙間、歯列の不揃い、咬み合わせの問題などです。

診療室での物語

カルテ No.22 医療人は心から



日本歯科大学
新潟病院
訪問歯科口腔ケア科
講師
吉岡 裕雄
(96回)

山を見て森を見ず、木を見て森を見ず

新潟県三条市に新たに開設された訪問歯科診療のみを行う診療所「在宅ケア新潟クリニック」に勤務する様になり、より地域に密着した訪問診療を行うようになった。田んぼの真ん中を車で突っ走り、北へ南へ。一日中車で移動し、訪問可能な範囲の半径16kmがこんなにも広いものだったのかと感じさせられる。そんな今はタービンよりも車のハンドルを握っている時間の方が長いのが笑話だ。時には1日の移動距離が100kmを超えることだってある。

訪問介護関連の仕事をしている人の中ではあるあるだが、歯科医師になって一日中運転することになるとは思っていなかった。

その日もカーラジオを聞きながら、2週に1回訪問してリハビリと口腔ケアを行っている馴染みの患者の家に向け車を走らせていた。その日は県外の校友の先生から当院の訪問診療の様子を見学したいとの申し出を受け、患者に許可を得たうえで我々と訪問診療に同行していた。

訪問すると患者は初めて訪れた歯科医師に少々緊張した表情を浮かべていた。私が診療のための器機の準備をしていると、同席した先生は壁に飾られた孫の写真に目を向けて「お孫さんですか?かわいいですね」と患者に声をかけた。私は自宅への訪問であっても、プライバシーを守り、むやみに部屋の中を観察したり、触ったりすることはあってはならないと思っていた。私がタブーと考えていた事態に、どういう展開になるか少しハラハラして様子を見ていたが、患者はニヤリと笑みを浮かべ、嬉しそうに孫のことを細かに話し始

めた。その後、私が書類整理をしていて少し間が開くと、再びその先生は隣に飾られた山の写真に目をやり「どの山ですか」と聞いた。その写真は私も毎回自宅に伺うたびに、横目でちらっと見てはどの山だろうと気になっていた写真だ。聞きたくても聞きけなかった。患者は、ニヤニヤして美ヶ原あたりの景色だ、と楽しそうに思い出を話し始めた。患者とその家族はすっかりその先生と打ち解け、そして自由に歩けなくなり旅行にも行けなくなった今の気持ちを薄すらすと涙を浮かべながら語りだした。私には見せたことのない表情だった。

私は十数回自宅に通い、患者は辛い検査やリハビリを文句も言わず受け、良い関係が築けていると思っていた。しかし、それは患者と歯科医師という関係以上のものではなかったことに、その時の様子を見てハッとした。

訪問診療の対象患者のほとんどは要介護高齢者で、生活の自立は叶わない。どんなに本人が高いモチベーションを持ってリハビリテーション

に取り組んでも現状維持できればよい方で、我々は衰えていく機能に合わせた指導や環境整備を行っていくことがほとんどだ。訪問歯科は治らない病気や障害を扱う診療科。訪問歯科を受けても何も変わらなかったと思われないか、といつも気がかりだ。そんな中でいかに患者や家族に訪問診療を受けて良かったと思ってもらえるか。まずは訪問診療だからと言って手を抜かず、全力で歯科治療やリハビリテーションに向き合うことは絶対に必要で、その上で身体的に叶わない患者の苦悩を取り除いていく。それには患者に自分の障害をいかにして受け入れてもらうかを考える。この患者のように悲哀を表出させることはその第1歩だ。それは歯科医師の仕事ではない、ということはないと思う。

ちょっとした雑談から心が救われることもあることに、歯科医師の壁を取り払った人間力を問われているようだった。医療人は心から、を校友の(人生の)先輩から学んだ。

東京

中村英男画集

出版年: 1974/12 請求記号: 720.8/N 37
登録番号: 100008740

中村英男先生(本学第16回卒)による魚類の水墨画集。山陰の漁場で育った先生の、鋭い観察力によって生き生きと描かれた魚は今にも泳ぎだしそうです。それぞれの絵には、俳句が添えられています。

本学卒業生には他の分野でも活躍される先生方が多くおり、今月の生命歯学部図書館企画展示で紹介していますので、ぜひ手に取ってご鑑賞下さい。

●図書館開館情報

開館情報はQRコードから閲覧ください。



新潟

年商1億円の医院の設計図; 歯科専門税理士が教える 著者: 山下剛史

出版社: デンタルダイヤモンド社 出版年: 2019
請求記号: D0.96-Y 登録番号: 000138217

歯科医院の5%が達成している年商1億円。成功の法則通りに経営すると年商1億円は夢ではなく、「広告投資」「人材投資」「機材投資」に特化した社長のインタビューなど、歯科医院が最短で年商1億円を達成するのにヒントになる1冊です。勉強・診療の合間に読んでみてはいかがでしょうか。

●図書館開館情報

3月~6月の開館時間

平日 9:00 ~ 20:00 土曜日 10:00 ~ 17:00

・長期休暇中の土曜日閉館 2月23日(土)~3月30日(土)
3月1日(金)~4月3日(水)

平日開館時間 9:00 ~ 18:00

土曜日閉館 2月16日(土)~4月6日(土)

校友の 歴史の重さ 手渡して 頼むぞ後輩 母校の未来 伝統を 守ってゆきます 我々も 富士見・浜浦 熱き心で

